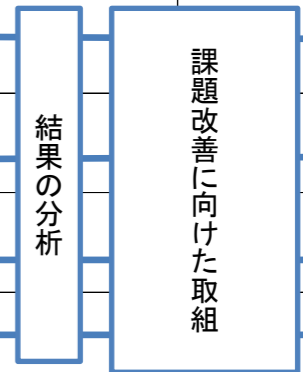


平成30年度各学年における検証改善サイクル スケジュール ～学力調査等との関連から～

尾道市立御調中央小学校

H29学年	1月	2月	3月	H30学年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	H31学年
				小1	標準学力調査の取組												小2
小1				小2	標準学力調査の取組												小3
小2	課題の系統分析			小3	標準学力調査の取組												小4
小3				小4	標準学力調査の取組												小5
小4	1/18 市調	結果分析		小5	課題改善に向けた取組	6/12～22「基礎基本」質問紙	結果分析	課題改善に向けた取組						①	「全国」プレテスト	課題改善に向けた取組	小6
小5				小6	4/18 「全国」調査	採点・結果分析	課題改善に向けた取組					②	検証テスト		課題改善に向けた取組		中1
小6					4/12 市調査	結果分析											中2
中1					6/12～22「基礎・基本」質問紙	結果分析	課題改善に向けた取組							③	「全国」プレテスト	課題改善に向けた取組	中3
中2					4/17 「全国」調査	採点・結果分析	課題改善に向けた取組					④	検証テスト		課題改善、高校入試に向けた取組		
中3																	
				学年部	各学力調査の分析及び、年度末までの計画を具体化する。												
				研究主任	主体的な学びに向かう授業イメージを共有化する。												
				教務主任	取組の実践と徹底ドリルタイムの徹底												
				教頭	取組の実践と徹底ドリルタイムの徹底												
					取組の実践と徹底標準学力調査等に向けた取組												
					取組の実践と徹底標準学力調査等に向けた取組												
					標準学力調査等結果分析・改善												
					めざす児童生徒の姿の達成												
					次年度の目標の設定												
				国語	課題となった設問、領域等の改善に向けた授業改善												
				社会	市の学力調査分析												
				算数・数学	課題となった設問、領域等の改善に向けた授業改善												
				理科	市の学力調査分析												
				英語													



① 「全国」プレテスト  
課題改善に向けた取組

② 検証テスト

③ 「全国」プレテスト

④ 検証テスト

全国学力・学習状況調査自校採点及び分析

課題となった設問、領域等の改善に向けた授業改善  
 市の学力調査分析  
 国語 領域(書く)正答率(17.5%)  
 算数 領域(データの活用)正答率(12.5%)

<具体策>  
 ○式に単位を書き込み、授業の中で数の表す意味を取りあげる。また、図に分かっていることを書き足させる。  
 <定着に向けて>  
 ○ノート指導、評価を継続して行う。授業の中で式と図を繋げる過程を大切に。  
 <具体策>  
 ○普段の授業の中で、条件を絞って書かせる機会を設ける。  
 <定着に向けて>  
 ○ドリルタイム等で条件に合わせて答える問題に取り組む。  
 <具体策>  
 ○考察を自分の言葉で書かせる。その後交流し、必要なキーワードを見付け、考察の評価と修正を行う。  
 <定着に向けて>  
 ○最初はキーワードを提示し、段階的に自分で見付けさせていく。

課題となった設問、領域等  
 全国学力  
 国語 目標値(70%)実施後( )  
 数学 目標値(70%)実施後( )  
 理科 目標値(70%)実施後( )